

NEWS RELEASE

報道関係各位

2019年5月13日

レイヤー3スイッチ「AT-GS980MX/28」、レイヤー2plusスイッチ「AT-GS980M/52PS」、 新規ライセンスをリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、レイヤー3 インテリジェント・エッジ・スイッチ「AT-GS980MX/28」、レイヤー2plus ギガビット・インテリジェント・スイッチ「AT-GS980M/52PS」、およびフィーチャーライセンス「AT-GS980M-FL11」の出荷を5月14日より開始します。

AT-GS980MX/28 は、アップリンクとして 10G インターフェースを搭載したレイヤー3 インテリジェント・エッジ・スイッチです。SFP/SFP+スロットは4スロットすべてを10G アップリンクとして利用可能であり、上位のディストリビューション、コア・スイッチに対して10Gでの高速・大容量接続を提供します。

AT-GS980M/52PS は、10/100/1000BASE-T PoE+ポートを48ポート、SFPスロットを4スロット装備し、740Wの大容量PoE給電に対応したギガビットイーサネット・インテリジェントスイッチです。多ポートの収容が可能なエッジ・スイッチとしてコストパフォーマンスに優れた製品です。また、あわせて、PoE給電を停止せず、機器の再起動を可能にするGS980Mシリーズ用 Non-stop PoE ライセンス「AT-GS980M-FL11」をリリースします。

【主な特長】

・AMF
ネットワークの自動構築や自動復旧などの統合管理を実現するAMF (Autonomous Management Framework)のメンバー・エッジノード装置として、AMF マスター装置との組み合わせにより設計・構築や運用・管理の簡素化、効率化を実現します。

・VCS (※1)
最大4台のスイッチを双方向最大80Gbpsの帯域幅を持つスタックモジュールで接続することにより、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。

・10ギガビットイーサネットモジュール(SFP+)に対応 (※1)
SFP+モジュール対応スロットを4スロット搭載しており、別売のSFP+モジュールを搭載することで、高速/大容量の10ギガビットイーサネット環境を提供します。

・740Wの大容量PoE給電に対応 (※2)
装置全体として740WまでのPoE給電能力を持ち、15.4W(PoE Class3)の場合48ポートまで、30W(PoE+)の場合24ポートまで同時に給電可能です。さらに機器の再起動時もPoE給電を継続可能なNon-stop PoE機能に対応し (※3)、消費電力の大きいPoEデバイスの可用性を高く保ちます。

(※1)AT-GS980MX/28のみ対応

(※2)AT-GS980M/52PSのみ対応

(※3)Non-stop PoE機能の使用には別売のライセンス「AT-GS980M-FL11」が必要

<新製品>

製品名	標準価格(税別)	リリース日
AT-GS980MX/28	¥158,800	5月14日
AT-GS980M/52PS	¥290,000	5月14日
AT-GS980M-FL11	¥60,000	5月14日

*サポートチケットについては当社ホームページをご覧ください。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-tesis.co.jp

<https://www.allied-tesis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOCビル